



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月7日
東

上場会社名 市光工業株式会社 上場取引所
 コード番号 7244 URL http://www.ichikoh.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) サワー ハイコー
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 高森 正樹 (TEL) 0463-96-1442
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	100,296	△4.7	5,520	△23.1	5,640	△28.6	3,832	△36.8
2018年12月期第3四半期	105,188	—	7,182	—	7,901	—	6,066	—

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 3,769百万円(△30.4%) 2018年12月期第3四半期 5,416百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	39.87	—
2018年12月期第3四半期	63.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	106,865	43,022	39.1
2018年12月期	102,416	39,997	37.9

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 41,812百万円 2018年12月期 38,798百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	2.50	—	4.50	7.00
2019年12月期	—	3.50	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	134,000	△4.7	7,800	△13.4	7,400	△23.7	5,000	△48.8	52.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	96,292,401株	2018年12月期	96,250,001株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	164,093株	2018年12月期	163,749株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	96,107,289株	2018年12月期3Q	96,075,293株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象等)	10
(参考情報) 個別業績の概要	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、内需面では、改元に伴う大型連休や消費増税前の駆け込み需要などから個人消費が前年比でプラスを維持したものの、外需面では、米中貿易戦争の影響で中国向けなどアジア向けの輸出が減少傾向となったほか、世界経済減速の影響から製造業の企業業績の下方修正が相次ぐなど、景気動向に陰りがみられる状況となりました。海外では、米国は消費や雇用など景気指標は総じて良好な水準を維持した一方で、中国は、米国向けなど輸出の減少などによる景気の減速傾向は継続しているものの、政府のインフラ投資など内需面で一部改善もみられるようになりました。アセアンの新興国については、中国の景気減速の影響から輸出が落ち込むなど、堅調に推移してきた景気にやや弱さがみられるようになりました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、日本国内の自動車生産台数は内需・輸出ともに堅調に推移し前年同期比では増加となりました。アセアンの自動車生産は、マレーシアの生産台数は増加しましたが、タイは国内販売が増加したものの輸出が減少し生産台数は減少、インドネシアの生産台数も減少となり、アセアン3カ国の合計では自動車生産台数は前年同期比で減少となりました。また、中国の自動車生産台数は、景気減速の影響から特に乗用車の生産がふるわず、前年同期比で減少しました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間においては、アセアンの海外子会社の合算ベースでは増収増益を確保しました。一方で、中国のミラー生産子会社が減収減益となったことに加え、日本国内は、昨年来の好調な車種の増産は継続したものの輸出車種を中心とする減産などの影響や、研究開発費などの費用の増加により、前年同期比で減収減益となりました。この結果、売上高は100,296百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益は5,520百万円(前年同期比23.1%減)となりました。また、中国合弁会社の持分法による投資利益の減少により経常利益は5,640百万円(前年同期比28.6%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,832百万円(前年同期比36.8%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 自動車部品事業

自動車部品事業におきましては、アセアンの海外子会社の合算ベースでは増収増益を確保しました。一方で、中国のミラー生産子会社が減収減益となったことに加え、日本国内は、昨年来の好調な車種の増産は継続したものの輸出車種を中心とする減産などの影響や、研究開発費などの費用の増加により、売上高は94,037百万円(前年同期比4.8%減)、営業利益は5,476百万円(前年同期比22.3%減)と前年同期比で減収減益となりました。

② 用品事業

用品事業におきましては、当社グループ内向け売上の増加により売上高は6,305百万円(前年同期比1.2%増)となったものの、新システムの導入費用などにより、営業利益は78百万円(前年同期比45.4%減)となりました。

③ その他事業

その他事業におきましては、中国向けの電球の売上並びに当社グループ内向け売上の減少などから、売上高は1,269百万円(前年同期比14.3%減)、営業損失は52百万円(前年同期は営業利益1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は106,865百万円となり、前連結会計年度末比で4,449百万円の増加となりました。主な要因は、棚卸資産が全体で1,141百万円、その他流動資産が5,358百万円、有形固定資産が全体で1,979百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が1,782百万円、受取手形及び売掛金が2,146百万円それぞれ減少したこと等であります。なお、その他流動資産の増加のうち4,976百万円は当社親会社であるヴァレオ社およびその関連会社への貸付金の増加であります。当該貸付については、市場金利を勘案して利率を決定しております。

負債は63,842百万円となり、前連結会計年度末比で1,424百万円の増加となりました。主な要因は、長期借入金(1年以内返済予定分を含む)が4,545百万円増加した一方で、リース債務(1年以内返済予定分を含む)が3,051百万円減少したこと等であります。

純資産は43,022百万円となり、前連結会計年度末比で3,025百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期の業績予想につきましては、2019年2月14日に公表したもののから修正はございません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報並びに合理的であると判断する一定の情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性がありますので、ご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,215	8,433
受取手形及び売掛金	23,590	21,443
電子記録債権	1,049	871
商品及び製品	3,463	4,505
仕掛品	712	674
原材料及び貯蔵品	3,357	3,495
その他	1,277	6,635
貸倒引当金	△75	△72
流動資産合計	43,589	45,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,432	12,439
機械装置及び運搬具（純額）	11,842	13,393
工具、器具及び備品（純額）	4,561	4,034
土地	3,379	3,387
リース資産（純額）	3,767	1,831
建設仮勘定	4,064	5,941
有形固定資産合計	39,048	41,027
無形固定資産		
のれん	324	175
その他	985	1,118
無形固定資産合計	1,309	1,293
投資その他の資産		
投資有価証券	5,167	5,656
長期貸付金	519	512
繰延税金資産	4,084	4,118
その他	8,704	8,277
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	18,467	18,556
固定資産合計	58,826	60,878
資産合計	102,416	106,865

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,831	27,670
短期借入金	2,100	1,506
1年内返済予定の長期借入金	1,329	1,129
リース債務	3,072	519
未払法人税等	1,549	769
未払費用	3,476	4,290
賞与引当金	921	2,013
役員賞与引当金	23	61
製品保証引当金	1,552	1,558
その他	6,995	4,896
流動負債合計	46,853	44,415
固定負債		
長期借入金	4,604	9,349
リース債務	1,654	1,155
繰延税金負債	190	169
退職給付に係る負債	8,858	8,529
資産除去債務	202	170
環境対策引当金	8	8
その他	45	42
固定負債合計	15,565	19,426
負債合計	62,418	63,842
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,972	8,986
資本剰余金	2,491	2,505
利益剰余金	29,821	32,885
自己株式	△45	△45
株主資本合計	41,239	44,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,423	1,763
為替換算調整勘定	△2,817	△3,336
退職給付に係る調整累計額	△1,047	△945
その他の包括利益累計額合計	△2,441	△2,519
非支配株主持分	1,199	1,210
純資産合計	39,997	43,022
負債純資産合計	102,416	106,865

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	105,188	100,296
売上原価	83,246	79,105
売上総利益	21,942	21,191
販売費及び一般管理費	14,760	15,670
営業利益	7,182	5,520
営業外収益		
受取利息	68	59
受取配当金	163	147
持分法による投資利益	993	282
その他	267	88
営業外収益合計	1,492	578
営業外費用		
支払利息	306	126
支払手数料	140	22
為替差損	183	252
その他	142	56
営業外費用合計	773	458
経常利益	7,901	5,640
特別利益		
固定資産処分益	4	0
特別利益合計	4	0
特別損失		
固定資産処分損	160	176
特別損失合計	160	176
税金等調整前四半期純利益	7,745	5,464
法人税等	1,646	1,601
四半期純利益	6,099	3,862
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	30
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,066	3,832

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	6,099	3,862
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△240	339
為替換算調整勘定	△286	△151
退職給付に係る調整額	13	102
持分法適用会社に対する持分相当額	△169	△384
その他の包括利益合計	△682	△93
四半期包括利益	5,416	3,769
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,398	3,754
非支配株主に係る四半期包括利益	17	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動車部品	用品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	98,725	5,463	104,188	999	105,188
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	769	772	481	1,254
計	98,729	6,232	104,961	1,480	106,442
セグメント利益	7,047	143	7,191	1	7,192

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用電球製造販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,191
「その他」の区分の利益	1
セグメント間取引消去	△10
四半期連結損益計算書の営業利益	7,182

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動車部品	用品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	94,034	5,404	99,438	857	100,296
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	900	903	412	1,315
計	94,037	6,305	100,342	1,269	101,612
セグメント利益又は損失(△)	5,476	78	5,554	△52	5,502

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用電球製造販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,554
「その他」の区分の損失	△52
セグメント間取引消去	17
四半期連結損益計算書の営業利益	5,520

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(参考情報)

(個別業績の概要)

1. 2019年12月期第3四半期の個別業績

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期	77,810	△6.1	4,577	△22.3	4,384	△35.6	2,893	△44.4
2018年9月期	82,894	15.4	5,888	78.6	6,807	109.0	5,203	64.4

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年9月期	86,676	36,236	41.8	376.96
2018年12月期	82,108	33,761	41.1	351.37

(参考) 自己資本 2019年9月期 36,236百万円 2018年12月期 33,761百万円